



MOTOYAMA



本山の情報をお届けします
Kochi e books

Public Relations Motoyama 2026 vol.279

広報もとやま

8月号

商工会青年部 絆感謝運動

(P4に関連記事を掲載)



ソフトボール県予選で優勝！ 壮年ソフトボールチーム「藤川工務店SBC」

5月17日(日) 春野総合運動公園で日本スポーツマスターズソフトボール大会県予選が開催され、本山町・土佐町の在住・出身者を中心としたソフトボールチーム「藤川工務店ソフトボールクラブ(以下、藤川SBC)」が出場しました。

このチームは監督の澤田大生さんをはじめ、主将の藤田浩至さんや大石晃司さんら本山中学校出身の同級生が中心となつて15年ほど前に結成され、立ち上げ時のメンバーが勤務している藤川工務店がスポンサーとなつて藤川SBCとしての活動が始まりました。

チームは結成以降、年数回の県大会に出場してきましたが、主要メンバーが年齢を重ねたことを機に「一般の部」から40代の選手が参加する「壮年の部」へ登録変更し大会出場を続けています。

大会当日は5月でありながら気温30℃に迫る中、初戦から橋田投手の好投、各選手による打線のつながりもあり、相手を寄せ付けず勝利を重ね、決勝は3年前の優勝チームとの対戦となりました。

試合は2回に一举に5得点を奪い、守っては得点圏にランナーを背負うピンチもあったものの、エースの力投、再三の好守備によつて完封勝利で優勝しました。

チームは9月に石川県小松市で開催される日本スポーツマスターズソフトボール大会へ高知県代表として出場することが決定しています。

監督の澤田さんはチームについて「社会人で練習に集まれる機会も少ないが、気心の知れた仲間同士でやっている。試合が始まると意見がぶつかることもあるが、本気で取り組んでいる」と語ります。そんな「藤川SBC」ですが、試合後の慰労会も楽しみのひとつ。エラーした時の話を酒のさかなに盛り上がっているとか。

今後の目標は「これから『勝ち』にこだわらず、楽しく上を目指していく」「年をとってもこのメンバーでソフトをやっていたい」とのこと、今後の活躍にますます期待が高まります。

【試合結果】



○1回戦	
藤川工務店SBC	7-4 高知エナジー
○準決勝	
藤川工務店SBC	9-2 リースキン澤田
○決勝	
藤川工務店SBC	5-0 高知里見防水 SBC壮年



気温30℃に迫る中、熱戦が繰り広げられました！



【登録選手】

監督	澤田 大生
主将	藤田 浩至
投手	橋田 論
捕手	常石 勲
内野手	伊藤 達彦
	岩本 真理
	右城 洋平
	大石 晃司
	北岡 裕之
	曾我部 真行
	濱口 通弥
	矢野 秀幸
	山村 宗弘
外野手	小笠原 厚志
	川村 啓太
	川村 重雄

つながるものがたり ふたたび 本山町とブラジル

～ 高知の移民文化と南米日系社会 ～



5月29日(金) プラチナセンターにて、「つながるものがたり ふたたび 本山町とブラジル ～高知の移民文化と南米日系社会～」を開催しました。

本イベントは、本山町出身で「アマゾン開拓の父」とも呼ばれる崎山比佐衛氏の足跡や、ブラジルの日系社会の歴史について知る機会として、本山町、一般社団法人まちコネクト、JICA四国センター、そして科研費プロジェクトの共催により実施しました。当日は約30人が参加し、本山町とブラジ

ルとの歴史的なつながりについて学びました。

講師には、ブラジルの日系移民史を長年研究されている根川幸男氏とアルゼンチン人研究者のファクンド・ガラシーノ氏を迎え話を伺いました。根川氏からは、実際に訪問されたブラジル・マウエス（崎山比佐衛氏の入植地）の様子や、現在も現地で暮らす崎山氏の子孫の方々についての紹介、移民史研究の視点から見た崎山比佐衛氏の功績や歴史的意義についてお話しいただき、参加者は熱心に耳を傾けていました。



翌日には、講師の先生方や崎山比佐衛氏の姪にあたる崎山ひろみさんとともに町内ツアーも実施。地元の方々の案内で、帰全山公園にある崎山比佐衛氏の碑や吉延地区にある崎山家のお墓、生誕の碑、吉延の棚田など、ゆかりの地を訪問しました。また、大原富枝文学館も見学し、本山町の歴史や文化への理解を深めました。現地では、お墓や碑が今も地域の関係者によって丁寧に維持管理されていて、移民の歴史が地域の中で大切に受け継がれていることを皆で実感しました。

今回の開催にあたって、ブラジル在住の崎山家のご子孫から、本山町で移民の歴史が語り継がれていることへの感謝や、日本とのつながりを大切に思う気持ちが込められたメッセージが寄せられました。

本山町では今後も、地域の歴史を世界とのつながりの中で捉え直し、多文化共生や国際交流について考える機会づくりを進めていきます。



● 問い合わせ先 ○ 政策企画課 ☎ 76-3915

商工会青年部 絆感謝運動 ～みんなのえがおが さくひまわり畑～

本山保育所では、6月5日（金）本山町商工会青年部の皆さんのご協力のもと、きりん組・ぞう組の子どもたちが保育所駐車場脇の花壇に、ひまわりの種まきを行いました。

青年部の皆さんが土を耕し、畝づくりをくださる様子を見ながら、子どもたちは小さな種を手に取り、ワクワクした様子で「どんな花が咲くろう」と期待を膨らませながら、青年部の皆さんと一緒に種を植えました。



今回植えたひまわりは、福島ひまわり里親プロジェクトから届けられた種です。子どもたちは一粒一粒の小さな種を大切に手に取りながら植えることで、遠く離れた福島の人々や地域の方々とのつながりにも思いを寄せる貴重な機会となりました。これから水やり等のお世話をしながらひまわりの成長を見守る中で、小さな種から大きな花が咲く不思議さや生命の力を感じることを学んでいきます。

「絆感謝運動」は、東日本大震災で大きな被害を受けた福島県の復興支援をきっかけに始まった、商工会青年部による全国的な地域貢献活動です。

人と人との絆や、支えていただいていることへの感謝を大切にしながら、地域の未来を担う子どもたちのための活動や、地域住民との交流、環境整備など、それぞれの地域の実情に応じた取り組みを行っています。

今回の本山町商工会青年部の取り組みも、その「絆」と「感謝」の思いを地域へつなぐ活動として、本山保育所の子どもたちの豊かな育ちにつながる園庭環境整備への協力という形で実施していただきました。

多くの参加者で花がら摘み！

6月6日（土）、帰全山公園においてシャクナゲの花がら摘みを実施しました。当日は、商工会、老人クラブ、町民ボランティア、役場職員など約50人の参加がありました。当日は雨上がりで蒸し暑い天候となりましたが、商工会女性部の皆さんがお茶を用意してくださいました。

作業では、脚立を使って高い場所の花がらを摘む方や、家族で楽しみながら作業をする方、子どもたちも一生懸命花がらを摘む姿が見られ、終始和やかな雰囲気になっていました。

シャクナゲは、花が咲き終わった直後に花がらを摘み取ることで実がつくのを防ぎ、翌年の花芽の生育が促されるため、より美しい花を咲かせるといわれています。

毎年、多くの皆さんに花がら摘みにご協力いただいているおかげで、帰全山公園では今年も色鮮やかなシャクナゲが園内を彩りました。ご参加、ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。



ずーみん先生とけん玉ぽかぽか教室

6月24日(水) 高知大学准教授のずーみん先生(福住紀明先生)をお招きし、吉野小学校で「全校けん玉ぽかぽか教室」を行いました。

先生は心理学を専門としており、県内各地でけん玉を使ったコミュニケーション能力を育む事業や、アタッチメント(愛着など)に関する講演も開催しています。吉野小学校でも、共感的人間関係の構築につなげることを目的として、今回を含め年3回けん玉教室を実施する予定です。

いつもの遊び方ではなく、けん玉を使ってペアやグループで協力し、けん玉の輪は一人から二人、二人から三人と、どんどん広がって、最後は大きな輪になりました。そして、ずーみん先生がすごい技を披露され、子どもたちも大興奮。子どもたちの自由な発想・創造力が発揮される教室となりました。



JICA海外協力隊グローバルプログラムを受け入れています

国際協力開発機構(JICA)の海外協力隊派遣前研修として6月18日～8月28日の間、海外協力隊グローバルプログラム研修生3名を本山町で受け入れています。

このプログラムは、令和6年9月にJICA四国と締結した連携覚書に基づいた取り組みの一つとして実施しており、海外へ派遣前のJICA海外協力隊合格者が、国内の地域活性化に取り組む地方自治体等の現場を約2カ月半体験し、知識と経験等を習得する研修事業となっています。

今回、地域おこし協力隊インターンとして委嘱したグローバルプログラム研修生は、上原野亜さん、塚尾雪乃さん、松村圭太さんの3名です。

3名はJICA海外協力隊の2026年度2次隊として、本町での研修後12月頃からそれぞれの国へ派遣される予定で、上原さんは中南米のホンジュラス(障害児者支援)、塚尾さんは南太平洋のバヌアツ(保健師)、松村さんはアフリカのジブチ(PCインストラクター)に派遣されることとなっています。

研修期間中は町内でさまざまな地域貢献活動を行っておりますので、お見かけの際はぜひお声がけをよろしくお願いします。



※左から上原野亜さん、松村圭太さん、塚尾雪乃さん

スポーツ観戦大好き 家族と過ごす大切な時間

かわむら
川村 千遥さん

PEN
RELAY
No.43

3年前に夫がこのページに登場し、(株)カワムラファームのお話などをさせていただきました。
私にもバトンが回ってきたので登場することとなり、農業をいっしょにやっていまいとしたいところですが、残念ながら私は農業にはノータッチです(笑)。



本山町出身で、以前は本山町役場で会計年度任用職員として、林業の支援、地域おこし協力隊の退任後の支援などにも携わっていました。

現在は金融機関に勤め、営業や窓口業務をしています。覚えることがたくさんあり、大変なこともありますが、お客さんのためになるお話ができることにやりがいを感じます。

休日は、子どもの少年野球の試合に毎週かけつけています。実は、私も名前入りのマイグローブを持っていて、自宅の庭で子どもたちとキャッチボールをするのが楽しみです(笑)。家族で県外に野球の観戦に行くこともあり、今年はどこに応援に行けるか楽しみにしています！
余談ですが、趣味の男子バレーボール観戦も、大阪まで見に行くほど大好きです！私の推しはリベロの選手で、目立たなくてもチームを陰で支えているところをついつい応援したくなります。これからも、またスポーツ観戦の幅が広がればいいなあと思います。



お正月に家族でこんぴらさんへ



長男の少年野球の様子



マイグローブ

趣味は？

男子バレーボール
の観戦
ゴルフ

次号は、川村さんからご紹介いただいた大久保千尋さんです。



昨年コースデビューした趣味のゴルフ



熱中症対策にクーリングシェルター（指定暑熱避難施設） をご利用ください

暑さや日差しから身を守り、熱中症を予防するためにクーリングシェルター（指定暑熱避難施設）を設置しています。暑い日の休憩所としてお気軽にご活用ください。

【施設案内】

施設名：本山町役場 3階 町民ホール

所在地：本山町本山636番地（役場窓口 1階エレベーターから3階へ）

【利用期間・時間等】

利用期間：5月1日から10月31日のうち、「熱中症警戒情報」や「熱中症特別警戒情報」が発令されたときに開放し、告知放送でお知らせします。

利用時間：土日祝日以外・午前8時30分から午後5時15分（なお、町民ホールは左記の利用時間中、お気軽に利用できるスペースとして開放されています）

【設備案内】

収容人数：34席

施設内には、コンセント電源、USB充電コンセント、フリーWi-Fi、自動販売機、電子血圧計等が設置されています。

【注意事項】

町議会の会期中はテレビの利用はできません。

議会図書の見覧は施設内のみでご利用ください。



町民ホールで
熱中症対策



● 問い合わせ先 ○ 住民生活課 ☎ 76-2115

おいしいお米になあれ！ ～小学生田植え体験～

今年も食育推進事業の一環として、本山町農業公社や地域の方のご協力のもと、6月4日（木）に吉野小学校、6月5日（金）に本山小学校の児童が田植え体験をしました。

毎日食べているお米がどうやってできているのか、育てるのはどれだけ大変なのか、実際に経験することで、食の大切さを学ぶことができました。

児童からは「水が冷たかったけど、苗を植えるのは楽しかった」「早くできたお米を食べてみたい」との声があり、良い経験になったようでした。

今回植えた稲は秋にも収穫体験をし、給食などで食べる予定です。



本山小学校



吉野小学校

特集：高知県版南海トラフ地震による新たな被害想定が発表されました！

令和8年3月、高知県より「高知県版の南海トラフ地震による新たな被害想定」（以下「新たな被害想定」）が発表されました。新たな被害想定は、令和6年度末に発表された国の被害想定を基準に、県内の情勢・詳細なデータを考慮したものとなっています。高知県では最大震度7の面積が増加したことで前回の被害想定より倒壊戸数が増加しています。本山町においては津波被害はありませんが、防災減災を強化するため、住宅の耐震化・家具の固定による被害の軽減に取り組みましょう！

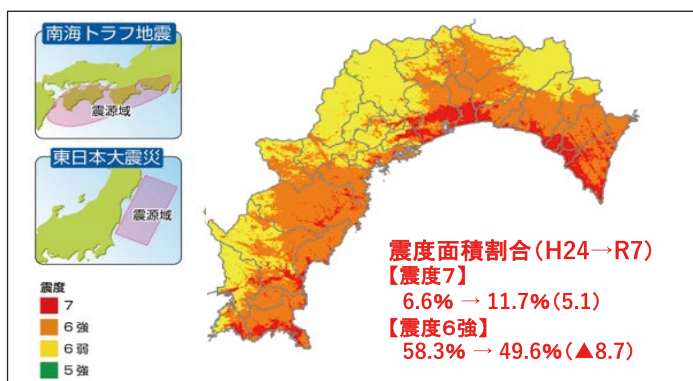
1 最大クラスの南海トラフ地震の特徴(地震被害)

長く強い揺れ

最大クラスの地震が発生すると、高知県全域は強い揺れに襲われ**33市町村が最大で震度7**に、残りの**1市町村でも震度6強**になると想定しています。

■震度分布図（最大クラス重ね合わせ）

揺れの強さが分かります。

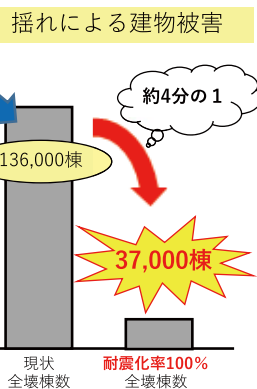


2 最大クラスの南海トラフ地震の被害

1) 建物被害

建物被害	R 7
液状化	2,900棟
揺れ	136,000棟
急傾斜地崩壊	1,500棟
津波	61,000棟
地震火災	3,600棟
合計	204,000棟

(推計条件)
住宅耐震化率：89%
津波早期避難率：73%

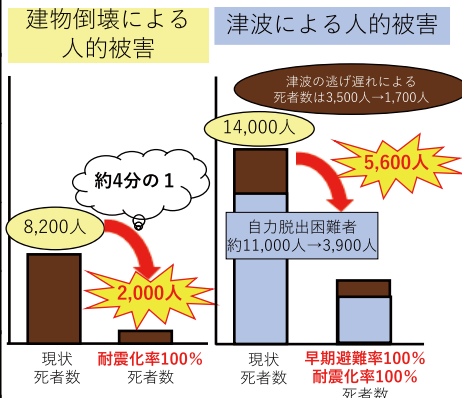


2) 人的被害

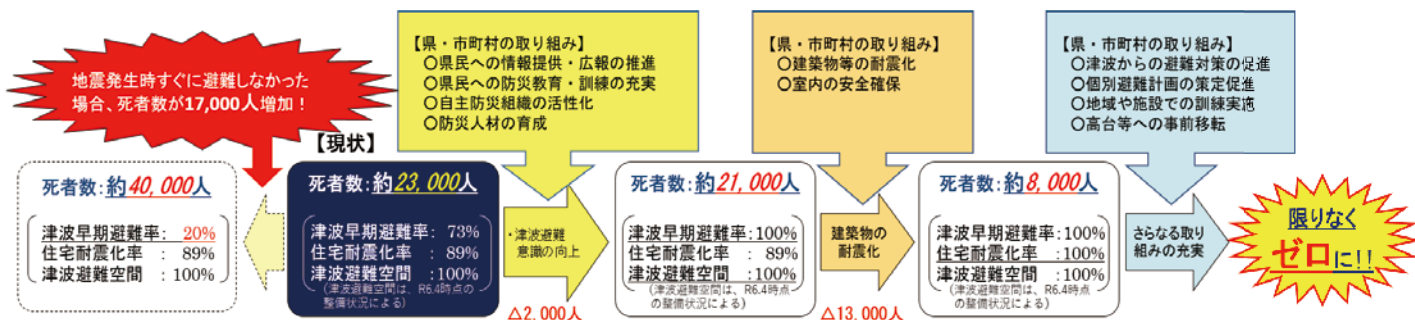
※人的被害が最大となる場合（地震・陸側ケース、津波・ケース④、冬深夜の場合）

※四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

人的被害	R 7
死者数	
建物倒壊	8,200人
急傾斜地崩壊	150人
津波	14,000人
火災	370人
合計	23,000人



3 最大クラスの南海トラフ地震の減災効果



防災コーナー

「停電情報アプリ」を活用しましょう！

台風・風水害が多く発生する高知県では、生活に直結する停電状況・復旧状況の確認が重要課題です。このことから四国電力送配電(株)では、停電情報をタイムリーにお届けするため、「LINE」を活用した停電情報のプッシュ型配信サービスを提供しています。このサービスは、登録者が事前に指定したエリア※で停電が発生した場合、「停電発生」と「停電復旧」のタイミングで当該情報を自動的に受信することができます。(利用料：無料)

※エリアの範囲は、「四国全域」、「県」、「市町村」、「地域(字など)」までの指定が可能です。

LINEアプリにアクセスしていただき、「四国電力送配電」を友だち追加後、メニューにある「停電マップ」を選択すると、地図上に停電エリアを表示することができます。

四国電力送配電HP URL ⇒ https://www.yonden.co.jp/nw/cnt_line-notice/

友だち追加は
【二次元コード】から



引用：【本山町地域防災計画 第1編第2章災害予防計画第7節ライフライン等の対策】

地域おこし協力隊通信



夏真っ盛りですが、皆さん変わりなくお過ごしでしょうか？今年に入ってから私の日常は激変真っ盛りです(笑)。

1月に大阪から本山町に移住し、地域おこし協力隊として活動を始めています。協力隊や地域のコミュニティを通して、東京の国立大学の先生との懇談会や、保育園の催しに参加したり、移住者を代表して嶺北中学校の授業に出席し、生徒さんたちと未来の本山町について語り合う時間を持ったりできています。



【今月の担当】
アウトドア事業
推進活動員
おりかさ こうへい
折笠 公平



れいほく登山学校：本山町の方に向けた登山ガイド養成講座です。経験豊富な大崎ガイドが、山に関する知識、危険回避・対処法などをレクチャーします。

また、消防団への入団や、林業の施業場の山に1日入らせていただいたり、4月から新たに2人の協力隊の仲間が増えて一緒に活動を始められました。

さらに、ラフティングやカヤックのガイドになるための練習が始まったこと、5月末に3人目の孫が生まれてきてくれたことなど。

日常生活で本山町の景色が、どこを切り取ってもキラキラ輝いていることも相まって、私にとっての本山での暮らしは、夢のような幸せな毎日です。

10月25日、11月22日、12月13日にはれいほく登山学校を開催します。まだまだお申し込みを受け付けておりますので、ふるってご参加ください。

協力隊ホームページ <https://mtymc.wordpress.com/>



毎月19日は
「食育の日」

8月31日は「野菜の日」



※野菜の摂取目標は1日のあたり350g以上
(成人の場合)

～ 夏野菜で夏バテ予防！ ～

暑い日が続き、熱中症や脱水症が心配される季節になりました。

今の時期に一番栄養価が高いといわれている夏野菜には、水分やカリウムを多く含んでいます。摂取することで水分を補い、カリウムの利尿作用で熱を持った体を冷やしてくれる働きもあり、夏バテ予防の効果があります。また、抗酸化作用のあるビタミンも多く含まれ、がん予防や肌の老化予防として紫外線対策にも効果があります。

- きゅうり：カリウムが多く含まれ、利尿作用で熱を持った体を冷やす効果がある。
- トマト：ビタミンC・ビタミンE・カロテンなど抗酸化作用のある栄養素が豊富。赤色素のリコピンには老化防止、がん予防にも効果的。
- なす：皮に含まれるポリフェノールには抗酸化作用がある。
- オクラ：ネバネバ成分にたんぱく質の消化促進や整腸効果がある。
- とうもろこし：ビタミンやカリウム以外に食物繊維が豊富で便秘予防にも効果的。



◎毎月19日は、「食育の日、家族そろっていただきますの日」と設定し、できる限り地域の食材を使い、家族で食事の準備をし、家族そろってゆっくり食事をいただき、食育について考え、実施する日としています。
《本山町食生活改善推進協議会》

日々の健康づくりのための運動と休養について

運動編

しっかりとした運動でなくても、家事や散歩なども身体を動かすことになります。毎日の生活の中で、今までより身体を動かすことに取り組んでみましょう。

身体を動かすことの健康効果

- 脂肪が燃焼する。
- 筋肉が鍛えられ太りにくい身体になる。
- 血圧値、中性脂肪値、コレステロール値、血糖値が改善する。
- ストレス解消になる。

10分歩くと
約1,000歩になります。



ウォーキングのすすめ
1日の目標歩数

20～64歳 8,000歩
65歳以上 6,000歩

(出典：厚生労働省「健康日本21(第三次)」)

休養編

睡眠は最も重要な休養行動です。朝目覚めた時に感じる休まった感覚は、良い睡眠の目安となります。

睡眠の健康効果

- 肥満や生活習慣病のリスクを減らす。
- うつ病や認知機能低下の予防になる。
- ストレスを和らげる。
- 学習・記憶の定着につながる。



就寝前のスマホ・パソコン・タブレットの強い光は、入眠をさまたげます。

睡眠時間の目安

小学生 9～12時間 中・高校生 8～10時間
成人 6時間以上 高齢者 8時間以内

(出典：厚生労働省「健康づくりのための睡眠ガイド2023」)



★ 令和8年度 第76回 高知県芸術祭協賛行事 8/2～11/29

企画展「作家から作家へ、魂の軌跡」

—大庭みな子宛書簡—



よさこい高知
文化祭2026

令和5年12月、当館は作家・大庭みな子氏のご息女で翻訳家の谷優氏から、大庭みな子宛大原富枝書簡21通とはがき21枚を寄贈いただきました。

平成19年大庭みな子氏逝去。みな子氏宛の膨大な書簡は、平成30年以降、夫の利雄氏、長女の谷優氏、大庭みな子研究会（東洋英和女学院大学教授・与那覇恵子主宰）により整理されてきました。作家関連の大部分は神奈川近代文学館に寄贈されましたが、大原富枝からの書簡は、当館へ寄贈いただきました。

これまでに当館が収蔵していた大庭みな子氏関連の書簡は9点。その9点からも二人の関係性を推し量ることはできましたが、このたびの寄贈資料42点は、書簡に登場する作家を含め、新たな作家論、作品論を可能にする貴重な資料です。

本展では、書簡を通じて昭和52年から大原死去の前年にあたる平成11年まで、22年にわたる作家の交流の軌跡をたどり、大庭文学を高く評価する大原が18歳という年齢差を越えて友情を結び、晩年、自身の老いや孤独を書簡に赤裸々に記しながら、文学の光を求めて歩み続けた姿をご紹介します。



谷優氏から寄贈された書簡42点の一部。破損もなく、大切に保管されていたことがうかがえる。



平成4年8月6日、大原富枝文学館を訪問された大庭みな子氏。茶室「安履庵」前で。

《大庭みな子》

昭和5年東京生まれ。夫の赴任先アラスカで本格的に執筆を始め、昭和43年「三匹の蟹」で群像新人文学賞・芥川賞受賞、文壇に鮮烈なデビューを飾る。著書に『がらくた博物館』『浦島草』『霧の旅Ⅰ・Ⅱ』『寂兮寥兮（かたちもなく）』（谷崎潤一郎賞）『啼く鳥の』（野間文芸賞）『津田梅子』（朝日新聞社、読売文学賞）『浦安うた日記』（紫式部文学賞）など。昭和62年から平成9年まで女性作家として初の芥川賞選考委員。平成3年日本芸術院会員。平成8年脳梗塞による左半身不随で車いす生活となるが、夫の協力を得て著述を行う。平成19年5月24日死去。



MOTOYAMA

学校・育だより

Vol.217



5月16日(土) 爽やかな青空に恵まれ、運動会を無事に開催することができました。今年のスローガンは、「史上最高の運動会!仲間と心を一つに笑顔で勝利につき進め!!」子どもたちはこの言葉を胸に、どの競技にも全力で取り組みました。

最後の運動会

吉野小 6年 山下 李桜

5月16日、楽しみにしていた運動会がありました。まずは準備です。いすを日陰に運んだり、採点板をゼ口にしたりと、みんな協力して動きました。開会式では、運動会の歌を歌いました。ちゃんと歌えているか少し不安でしたが、無事に終わってホッとした。いよいよ競技のスタートです。百米走はとても緊張しましたが、1位になれて本当にうれしかったです。「ハウルの動く城」ではアンカーを任されました。最初は白組にリードされていたけれど、最後になんとか逆転できて最高でした。「カリスマックス」のダンスも、練習の成果が出てうまくいきしました。「ボールインワン」では、チャンスで一発でボールが入って、自分でもびつ

りしました。「ダンシング玉入れ」は、踊って玉入れをしての繰り返しだったので、めちゃくちゃ疲れました。応援合戦は、審査員の人々がすぐ近くにいてすごく緊張したけれど、3分間全力でやりぎりました。「oyakonokizuna」の二人三脚は、意外と息が合ってスムーズに進みました。でも、競技の中でこれが一番疲れました。鼓笛は少しミスもしたけれど、全体としてはうまくできて良かったです。最後は紅白全校リレーです。最初は白組に負けていたけれど、途中から赤組が追い上げて見事に勝利!本当にうれしかったです。閉会式では、採点係として数字を間違えないように最後まで集中しました。小学校生活最後の運動会で勝つことができ、最高の思い出になりました。振り返れば勝った回数は2回だけだったけれど、この経験をバネにして、中学生になったら体育祭でもっと頑張りたいと思います。



★8・9月の予定★

★本山小★

8/10(月)~17(月) 閉庁日
9/ 1(火) 始業式
9/ 1(火)~4(金) ゆるやかなスタート期間
9/ 6(日) 愛校作業日
9/29(火) 避難訓練

★子育て支援センター★

8/ 4(火) 絵本に親しもう
8/19(水) まばじば教室
8/25(火) 作ってあそぼう
9/ 3(木) 絵本に親しもう
9/11(金) 作ってあそぼう
9/16(水) 身体測定・育児相談
9/29(火) お誕生会(8,9月)



★嶺北中★

8/ 1(土) 県吹奏楽コンクール
8/ 1(土)・2(日) 四国総体(バドミントン、バレーボール、野球、剣道)
8/ 8(土)・9(日) バドミントン学年別大会(春野)
8/10(月)~17(月) 学校閉庁日
9/ 1(火) 2学期始業式・中高合同避難訓練
9/ 2(水) 3年生第3回実力テスト
1・2年生確認テスト
9/13(日) 吹奏楽部定期演奏会
9/24(木) 本山町役場表敬訪問
9/25(金) 嶺北高校体験入学
9/26(土) 県中学校剣道秋季大会
9/29(火)~10/2(金) 2年生修学旅行

★本山保育所★

8/14(金)・20(木) プール参観
8/19(水) 避難訓練(火災)
8/25(火) プール大会
9/ 1(火) 暴風雨避難訓練
9/12(土) 愛園作業(雨天順延19日)
9/17(木) 避難訓練(火災)



★吉野小★

8/10(月)~17(月) 閉庁日
9/ 1(火) 始業式
9/ 2(水) 身体測定・視力検査
9/ 2(水)~4(金) ゆるやかなスタート
9/ 7(月)~13(日) 生活リズム調べ
9/25(金) 秋の社会見学

★嶺北高校★

8/24(月)~28(金) 進路補習(後半)
9/ 1(火) 始業式・中高合同避難訓練
9/ 5(土)・6(日) 3年生模試
9/ 6(日) 中学生以下の子ども、その保護者、教員を対象としたこうち・みらいシンポジウム
9/10(木) 交通安全街頭指導
9/16(水) 就職試験解禁
9/18(金) 第2回学校生活アンケート
9/25(金) 中学生1日体験入学
9/28(月) 中間試験発表